



~保護者の皆様へ~

新しい学習指導要領について

昨年度から中学校では、新しい学習指導要領のもと教育活動を行っています。昨年度も「学校便り」で同様の内容を掲載させていただきました。年度も改まり新入生も入学したことから、再度、改定の大きな柱についての内容を掲載します。
〔文部科学省資料から一部抜粋です〕

1. 主体的・対話的で深い学びの視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業改善します。

〔具体的にはどんな授業をめざすの?〕

- ・一つ一つの知識がつながり「わかった!」「おもしろい!」と思える授業。
- ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身につく授業。
- ・周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業。
- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業。



2. カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります。

〔カリキュラム・マネジメントって、どんなことをするの?〕

- ・学校教育の効果を常に検証して改善する。
- ・地域と連携し、よりよい学校教育を目指す。
- ・教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる。

〔1と2のことを通してどんな力を育てようとしているの?〕

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、三つの力をバランスよく育てよう

- 学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性など
- 実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能
- どの状況にも対応できる思考力、判断力、表現力など

※このことにより今年度から評価が大きく変わります。その点につきましては次号で紹介します。

1年生と2・3年生の出会い!

8日(金)の1時間目に生徒会主催の対面式を行い、1年生に観葉植物がプレゼントされました。

対面式では、本年度の生徒会スローガン「自主・自律・考動~ともに前へ~」の説明や集会のあり方、授業の基本的な考え方、各専門委員会の取り組みなどの紹介がありました。また、新入生決意表明では「早く中学校生活に慣れ、部活動や勉強に頑張っていきます」と力強いあいさつがありました。



全校生徒で避難訓練~五台山中腹まで~

8日(金)の6時間目に、学年ごとに避難訓練を行いました。本校の避難場所は五台山山頂となっているため、避難経路を確認するため、中腹部まで約15分間歩きました。結構急な斜面にもかかわらず、静かに落ち着いて行動をすることができていました。



なお、校舎の周りが液状化で移動が困難な場合や津波到達までの時間が短く、かつ校舎に損傷のない場合は、3階、4階及び屋上に垂直避難する予定です。

切 り 取 り